

〈日本株〉

2月の展望

金融政策と為替相場の不確実性が高まろう

キャッシュフロー創出力と収益面での優位性

日本では、今まで相対的に安定していたインフレや金融政策を巡る不確実性が増している。12月に日銀のイーールドカーブ・コントロール(YCC)の見直しを受けて円高が急速に進んだ。

ドル円相場は、1月の金融政策決定会合の結果を受けて一時円安に大きく振れたが、再び1ドル＝130円を割り込む円高ドル安が進行。実勢相場は、企業のドル円想定為替レート(12月日銀短観、全規模・全産業ベース、22年度下期)の132.31円よりも円高水準にある。

今後、高付加価値製品を中心とした設備投資需要や経済活動正常化の進展が期待される。ただ、為替変動が収益を下押しするリスクのほか、10-12月期決算発表の本格化もあり、業績動向の不確実性が高まる可能性に留意したい。米欧を中心に景気減速懸念が残るなか、景気悪化局面でキャッシュフロー創出力の高い企業や、業績で優位性のあるグロース企業への選別投資を考えたい。

(1/24 田部井)

1月の銘柄・業種別騰落率(12/30→1/24)

◆東証プライム騰落率ランキング ～BEST10～

コード	社名	業種	騰落率
6323	ローツエ	機械	42.1
6532	ペイカレント	サービス	38.8
6526	リソテック	電気機器	29.8
4443	Sansan	情報通信	28.4
1419	タマホーム	建設	22.8
6298	アイシンHD	機械	22.3
8035	東京エレクトロ	電気機器	19.6
6920	レーザーテック	電気機器	19.5
3994	マネフォワード	情報通信	19.3
4480	メドレー	情報通信	19.1

～WORST10～

コード	社名	業種	騰落率
2353	日駐	不動産	-18.7
2767	円谷ホールズ	卸売業	-17.1
3903	gumi	情報通信	-16.9
4384	ラクスル	情報通信	-14.0
4061	デンカ	化学	-12.8
2593	伊藤園	食料品	-12.5
2471	エスプール	サービス	-12.4
3093	トレファク	小売業	-12.3
7453	良品計画	小売業	-11.3
4516	日本新薬	医薬品	-9.9

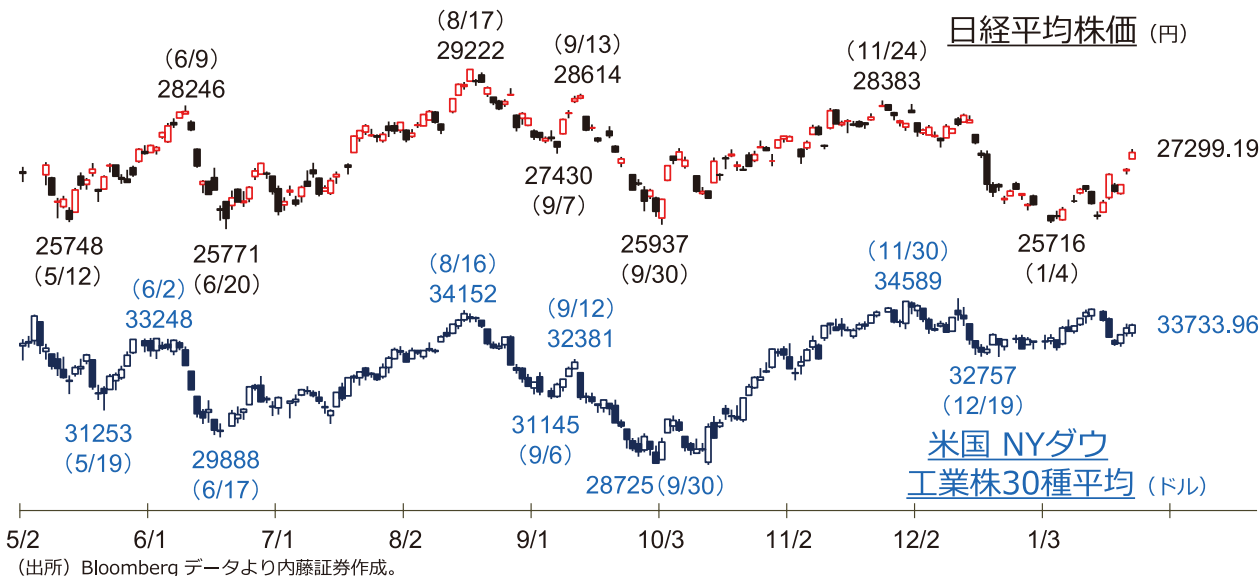
(注) 売買代金25日平均上位5分の1を対象。

(出所) Bloomberg より内藤証券作成。

◆業種別騰落率 (%)

業種	騰落率
鉄鋼	11.0
電機	10.3
機械	8.0
銀行	6.1
非鉄	6.0
ガラス土石	6.0
証券商品	5.9
精密	5.8
自動車	4.6
サービス	4.5
TOPIX	4.3
情報通信	4.1
化学	3.1
卸売業	3.1
建設	2.6
繊維	2.0
海運	1.5
不動産	0.7
食料品	0.0
小売業	-0.4
医薬品	-0.4
陸運	-1.2
電力ガス	-4.4

◆日経平均株価、NYダウの推移 (日足、22年5月2日～23年1月24日) ※ポイントは日々終値



銘柄
スクリーニング

3月期決算の予想好配当・低PBR銘柄

◇景気・業績の先行き不透明感もあり根強いバリュー株物色

(選択条件)

・東証プライム市場上場、23.3期本決算銘柄。予想配当利回り3.20%以上。今期予想営業利益伸び率が-12%以上、同PERが12倍以下。前期実績PBRが0.40~0.90倍、同自己資本比率38%以上(金融、商社除く)。21年1月以降の安値からその後の高値までの上昇率が200%以下、22年1月以降の同上昇率が80%以下。売買代金25日平均3億円以上。銀行、その他金融は時価総額の各上位3位まで。

※業績・配当予想は本決算発表前に修正される場合がありますのでご注意ください

(円、%、倍)

コード 銘柄 (赤色は予想営業利益最高予想)	株価 (1/25)	配当利回り (予想)	一株配当 (予想)	うち期末配 (予想)	売上高 伸び率	営業利益 伸び率	PER (予想)	PBR (実績)
1721 コムシスHD	2,411	4.15	100.0	50.0	-1.5	-11.6	11.2	0.87
1802 大林組	992	4.23	42.0	21.0	6.4	109.5	10.0	0.72
1812 鹿島建設	1,566	3.70	58.0	29.0	16.8	-8.4	7.6	0.75
1951 エクシオG	2,319	4.40	102.0	51.0	0.9	-9.2	9.7	0.83
3291 飯田GHHD	2,142	4.20	90.0	45.0	11.8	-8.7	6.4	0.63
4088 エア・ウォーター	1,557	3.60	56.0	28.0	12.5	-4.9	8.8	0.84
4118 カネカ	3,340	3.29	110.0	55.0	9.9	-8.2	8.1	0.53
4182 三菱瓦斯化学	1,851	4.32	80.0	40.0	14.8	8.4	6.6	0.62
4401 ADEKA	2,136	3.28	70.0	35.0	15.7	5.9	10.0	0.85
5333 日本碍子	1,764	3.74	66.0	33.0	13.6	-6.6	8.9	0.86
5401 日本製鉄	2,731.5	6.47	*176.7	**86.7	17.5	*5.1	3.8	0.64
5444 大和工業	5,180	5.79	300.0	150.0	19.3	12.9	5.0	0.76
5471 大同特殊鋼	4,735	4.22	200.0	100.0	7.6	21.7	5.9	0.59
5802 住友電気工業	1,537	3.25	50.0	25.0	18.8	30.9	12.0	0.64
6103 オークマ	5,080	3.54	180.0	90.0	30.2	76.3	7.9	0.80
6724 セイコーエプソン	1,991	3.62	72.0	41.0	23.1	14.3	8.0	0.89
6804 ホシデン	1,560	5.19	81.0	58.0	27.6	30.5	5.6	0.64
7259 アイシン	3,710	4.63	*171.9	**101.9	16.1	4.4	7.4	0.57
7261 マツダ	1,007	3.97	40.0	20.0	25.0	34.3	4.9	0.45
7267 本田技研工業	3,147	3.81	120.0	60.0	19.6	-0.1	7.3	0.46
7270 SUBARU	2,082	3.65	76.0	38.0	38.5	231.7	7.6	0.78
7752 リコー	1,010	3.37	34.0	17.0	19.4	112.2	10.8	0.67
7762 シチズン時計	598	5.69	34.0	19.0	7.7	3.3	8.7	0.69
8053 住友商事	2,329	4.94	115.0	57.5	未公表	*18.6	5.3	0.76
8058 三菱商事	4,445	3.49	155.0	78.0	未公表	*9.9	6.3	0.82
8154 加賀電子	4,255	4.70	200.0	100.0	15.0	33.9	5.6	0.90
8306 三菱UFJFG	962.2	3.33	32.0	16.0	未公表	*-11.6	11.7	0.69
8316 三井住友FG	5,660	4.06	230.0	115.0	未公表	*9.0	10.0	0.61
8411 みずほFG	2,027.5	4.19	85.0	42.5	未公表	*1.8	9.5	0.58
8593 三菱HCキャピタル	664	4.67	31.0	16.0	未公表	*10.7	8.7	0.62
9303 住友倉庫	1,971	5.07	100.0	50.0	-2.8	-7.7	6.7	0.75
9831 ヤマダHD	471	3.73	*17.6	**17.6	1.7	-7.0	8.0	0.56

(注) すべて23.3期決算、業績・配当関連数値は会社予想。日本製鉄、住友商事、三菱商事、三菱UFJFG、三井住友FG、みずほFG、三菱HCキャピタルは営業利益→純利益(*印)。日本製鉄、アイシン、ヤマダHDの予想配当利回り・一株当たり配当金はBloomberg予想(**印)。(出所) Bloomberg データより内藤証券作成。(浅井)

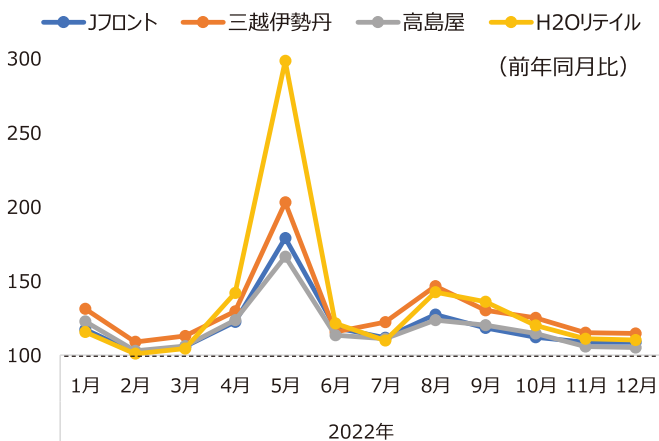
特集

月次売上高からみる小売・鉄道業界動向

◆百貨店は前年超えが続く

小売業などの22年月次売上高が出揃った。今回は百貨店、鉄道(JR)、アパレルの動向を取り上げる。大手百貨店4社は、年間を通じて21年比プラスを維持した(図表①)。行動制限解除で外出機会が増加し、連休のある5月はプラス幅が際立つ。10月の水際対策緩和で訪日客需要が増加傾向にあることも要因に挙げられる。

(図表①) 大手百貨店4社 月次売上高



(出所) 各企業月次データをもとに内藤証券作成

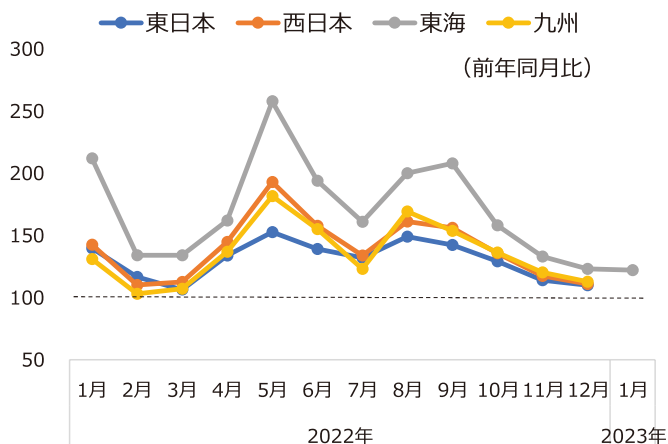
全国百貨店売上高によると、12月は訪日客需要が19年比約70%まで回復した。19年に訪日客数の30%を占めた中国からの需要は回復途上だが、高島屋(8233)の12月免税売上高は19年比90%となり、全国平均よりも回復が早い。

◆JR4社はコロナ5類引き下げに期待

上場するJR4社も外出機会が増加した時期のプラス幅が大きい(図表②)。JR東海(9022)は、23.3期上期の決算説明会において、1カ月先の予約状況がコロナ前と比較して90%程度まで回復していることに対して、先行き不透明な部分はあるが大変良い数字だとコメントした。

政府はコロナの5類への見直しを検討しており、今後はさらなる人流回復が期待されよう。

(図表②) 上場JR4社 月次売上高



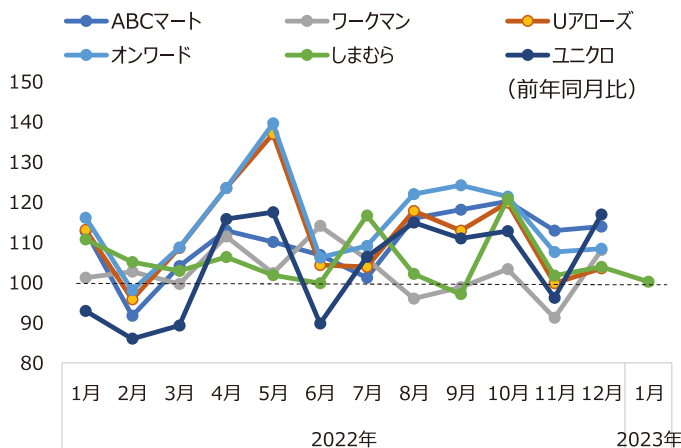
※JR東日本・西日本・九州の12月数値、東海の23年1月数値は速報値。
 ※JR東海は新幹線利用客(東京口)、他3社は運輸収入。
 (出所) 各企業月次データをもとに内藤証券作成

◆アパレルは通勤需要回復が鮮明に

アパレル関連(*)では、通勤需要の回復などによりオンワード(8016)、ユナイテッドアローズ(7606)の回復がみられた(図表③)。ワークマン(7564)、ファーストリテイリング(ユニクロ・9983)はコロナ特需の反動減もみられたが、12月は気温低下の影響でプラスに転換した。

値下げ抑制などで利益を生み出す力が向上している企業の株価動向に注目したい。(北原)
 ※時価総額500億円以上 (1/26現在)

(図表③) アパレル 月次売上高



(出所) 各企業月次データをもとに内藤証券作成

IPO

IT関連など人気業種から出直りへ

◆直近新規公開銘柄一覧（23年1月25日現在、22年12月1日以降公開分）

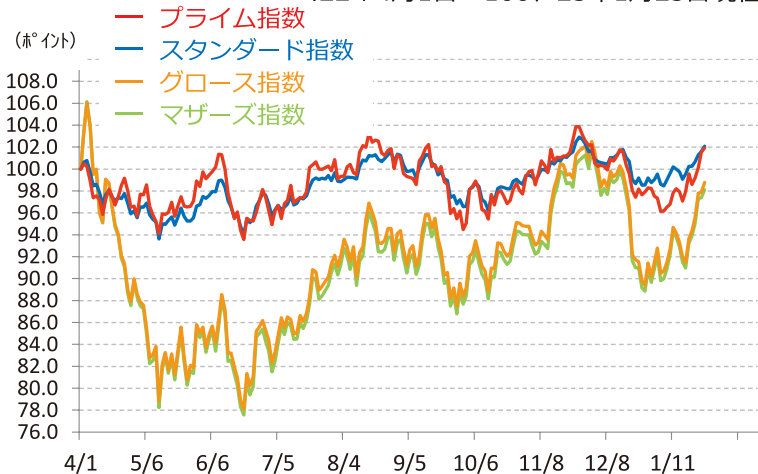
(円)

公開日	コード	銘柄	公開市場	公開価格 (決定日)	初値	その後の 高値	その後の 安値	事業内容	主幹事
12/1	4892	サイフューズ	TG	1,620	1,720	2,468	1,075	バイオ3Dプリントで再生医療等製品の開発製造	SBI
12/13	5527	property technologies	TG	2,950	3,980	4,595	2,606	PF「KAITRY」通じ、中古住宅買取り・再生等	みずほ
12/14	9204	スカイマーク	TG	1,170	1,272	1,545	1,202	定期航空、15年上場廃止、16年民事再生終結	大和、愛U、BofA
12/14	9336	大栄環境	TP	1,350	1,710	2,097	1,678	一般・産廃収集運搬、中間処理、再資源化等	SMBC日興
12/15	5137	スマートドライブ	TG	1,320	1,630	2,008	1,057	モバイルデータの分析解析と各種活用サービス	SMBC日興
12/16	5138	Rebase	TG	920	2,120	2,294	1,024	インフラスペース会場予約PF「インフラ」提供	SBI
12/16	5139	オープンワーク	TG	3,150	3,500	4,935	3,300	転職・就職向け情報PF「Openwork」開発・運用	野村
12/16	7114	フーディソン	TG	2,300	2,300	3,170	1,985	飲食店向け仕入れサイト「魚パチ」、魚屋等運営	SMBC日興
12/19	9337	トリドリ	TG	1,500	2,733	2,934	1,703	インフルエンサーと企業をマッチングする販促PFサービス	大和
12/20	5240	monoAI technology	TG	660	1,280	2,190	893	メタバースPF・バーチャル空間提供、商談、イベント等に	SMBC日興
12/20	9338	INFORICH	TG	4,600	10,510	11,640	7,640	モバイルバッテリーシェアリング「ChargeSPOT」運営	大和
12/21	2937	サンクゼール	TG	1,800	2,201	3,510	2,134	久世福商店など自社「ブランド」等食品製造販売	SMBC日興
12/21	5242	アイズ	TG	2,200	5,160	5,250	2,913	広告業界向け情報集約サイト、グッズ販促サイト運営	SBI
12/21	5243	note	TG	340	521	561	401	クリエイターがコンテンツを販売できるCtoC型PF運営	大和
12/22	9339	コーチ・エイ	TS	1,840	2,500	2,569	1,805	組織開発型コーチング、コーチング人材育成事業	野村
12/22	5244	jig.jp	TG	340	476	502	398	ライブ配信PF「ふわっち」等の企画・開発・運営	SMBC日興
12/22	5836	エージェント・インシュアランス・グループ	MM	640	600	635	475	保険代理店、代理店支援PF、海外保険ブローカー	SBI
12/23	9341	GENOVA	TG	1,800	1,760	1,996	1,490	一般用医療情報サイト、クリニック自動受付精算機等	SBI
12/23	9340	アソインターナショナル	TS	870	1,001	1,007	712	矯正用歯科技工物・装置・機器の製造販売	SMBC日興
12/26	5075	アップコン*	MN	1,280	1,000	1,290	805	UV樹脂による構造物の沈下・傾き修正工事	トラストコロ
12/26	7115	アルファパーチェス	TS	880	869	899	646	備品・修理部品等購買PF、施設の保守管理	SMBC日興
12/26	7116	ダイワ通信	TS	1,700	1,620	1,638	1,251	防犯・監視カメラ、顔認証技術ソリューション、モバイル販売	みずほ
12/27	5247	BTM	TG	1,500	2,118	4,550	1,555	地方人材を活用したDX推進支援等	岡三
12/27	5246	ELEMENTS	TG	160	312	788	298	IoT・AIで個人認証・個人にモノ・サービス最適化	みずほ
12/29	9342	スマサポ	TG	800	2,250	3,195	1,928	不動産管理業向けソリューション提供、入居者アプリ	みずほ
1/26	5248	テクノロジーーズ	TG	1,000	-	-	-	映像ソフト・AI等システム開発、人材派遣会社向けシステム	東洋
2/22	5250	プライム・ストラテジー	TS	2/13	-	-	-	Webサイト制作・運営効率化システム(CMS)開発等	SBI

(注) TPは東証プライム、TSは同スタンダード、TGは同グロース、MMは名証メイン、MNIは同ネクスト市場。東証プロマーケット、リートを除く。アップコンは東証プロマーケット既上場。スカイマークは決算短信に継続企業の前提に関する重要事象等を記載（注記なし）、ELEMENTSは信用取引残高日々公表銘柄。PFはプラットフォームの略。（出所）Bloombergデータ、各社HPより内藤証券作成。（浅井）

◆東証市場指数、東証マザーズ指数の推移

(22年4月1日 = 100、23年1月25日現在)



(出所) Bloomberg データより内藤証券作成。

◆過去3カ月間「上昇率上位」（公開後2年以内）

(22/10/31→23/1/25) (%)

コード	社名	業種	市場	騰落率
5246	ELEMENTS	情報・通信業	TG	152.6
9223	ASNova	サービス業	MN	112.8
9227	マイクロ波化学	サービス業	TG	104.7
9560	プログリット	サービス業	TG	87.2
7386	ジャパソフィアサポート	その他金融業	TG	79.8
5247	BTM	情報・通信業	TG	70.2
9553	マイクロアド	サービス業	TG	67.1
5129	FIXER	情報・通信業	TG	65.6
9556	INTLOOP	サービス業	TG	62.4
9558	ジャパニクス	サービス業	TG	57.2
9221	フルハシEPO	サービス業	TS	54.3
6521	オキサイド	電気機器	TG	53.6

(注) 経営統合、持株会社化による再上場、東証プロマーケットを除く。3カ月前の月末より後の新規上場銘柄は初値からの上昇率。（出所）Bloomberg データより内藤証券作成。

2月の
スケジュール

米国、欧州の金融政策を注視

日付	曜日	国内		海外				
		時間	指標・イベント名称	時間	地域	指標・イベント名称	対象期	
1	水			10:45	中国	財新製造業PMI	1月	
				19:00	ユーロ圏	消費者物価指数（速報値）	1月	
				22:15	米国	ADP雇用統計	1月	
2	木	8:50	マネタリーベース	1月	0:00	米国	ISM製造業景気指数	1月
				4:00	米国	FOMC結果発表		
				22:15	ユーロ圏	ECB政策理事会結果発表		
3	金			10:45	中国	財新サービス業PMI	1月	
				17:30	香港	小売売上高	12月	
				22:30	米国	雇用統計	1月	
4	土			0:00	米国	ISM非製造業景気指数	1月	
6	月							
7	火	14:00	景気動向指数	12月	22:30	米国	貿易収支	12月
						米国	米大統領一般教書演説	
8	水	8:50	経常収支	12月				
		14:00	景気ウォッチャー調査	1月				
9	木	15:00	工作機械受注（速報値）	1月				
10	金	8:50	企業物価指数	1月	10:30	中国	消費者物価指数・生産者物価指数	1月
13	月							
14	火	8:50	GDP（速報値）	10-12月	19:00	ユーロ圏	GDP（速報値）	10-12月
					22:30	米国	消費者物価指数（CPI）	1月
15	水				22:30	米国	小売売上高	1月
					23:15	米国	鉱工業生産指数	1月
16	木	8:50	機械受注統計	12月	0:00	米国	企業在庫・売上高	12月
		8:50	貿易収支（速報値）	1月	22:30	米国	生産者物価指数（PPI）	1月
					22:30	米国	住宅着工件数	1月
17	金							
20	月				10:15	中国	LPR（貸出市場報告金利）	
						米国	プレジデント・デー	
21	火							
22	水				0:00	米国	中古住宅販売件数	1月
23	木		天皇誕生日		4:00	米国	FOMC議事録（1月31日-2月1日分）	
					22:30	米国	GDP（改定値）	10-12月
						インド	G20財務相・中央銀行総裁会議（～25日）	
24	金	8:30	全国消費者物価指数（CPI）	1月	22:30	米国	個人消費支出・個人所得	1月
25	土				0:00	米国	新築住宅販売件数	1月
27	月				22:30	米国	耐久財受注	1月
28	火	8:50	鉱工業生産指数（速報値）	1月				

（注）赤字は注目指標、緑字は中国関連指標、青字は休場、時間は日本時間。